

技術者（機械系・電気系・化学系）として就職を希望する“あなた”へ

王子エンジニアリング株式会社
2025年度新卒

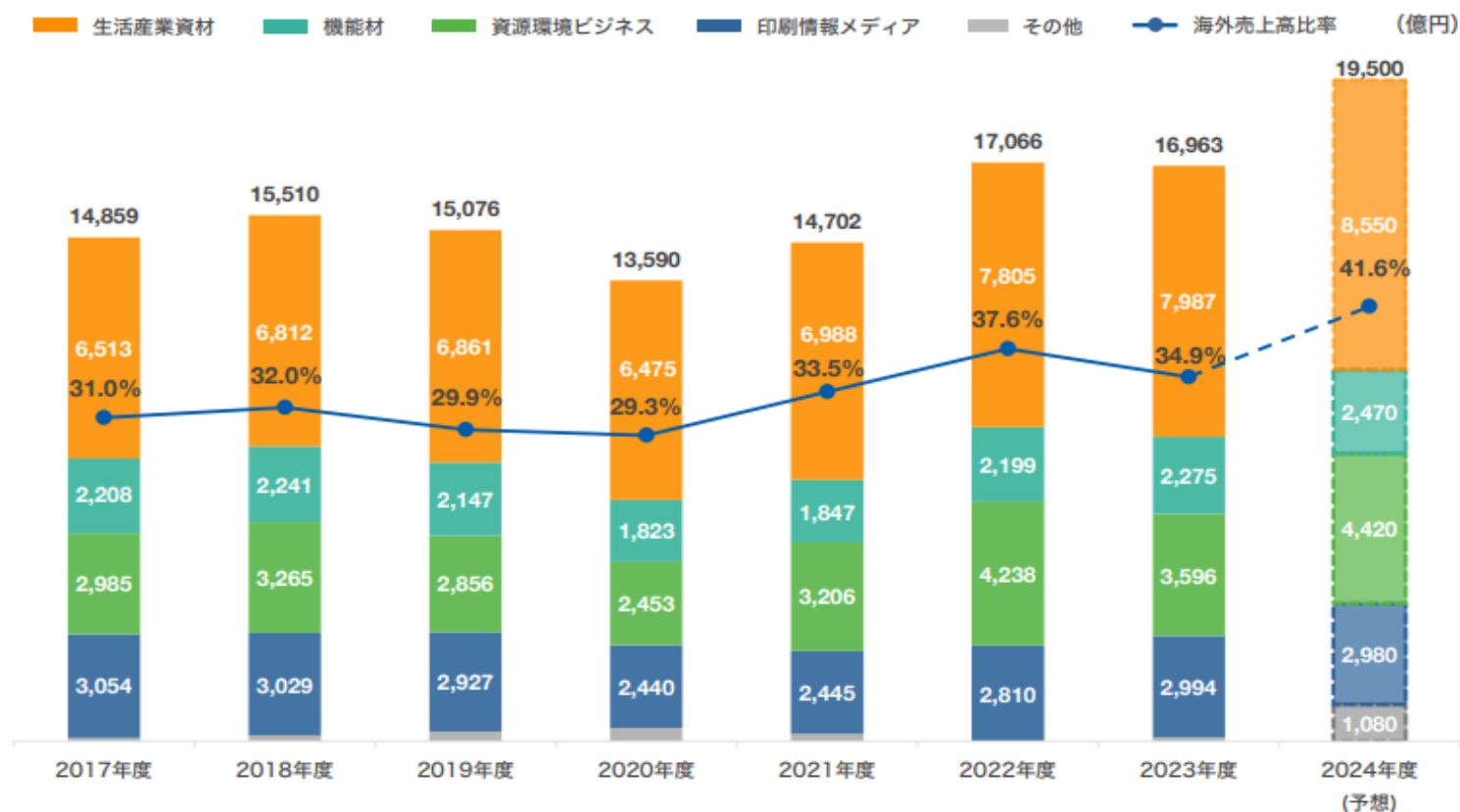
会社概要

会社名	王子エンジニアリング株式会社 OJI ENGINEERING CO.,LTD.
本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5 王子ホールディングス本館 TEL：（03）6311-5400（代表） FAX：（03）6311-5490（代表）
設立	1964（昭和39）年10月9日
資本金	8億円（全額 王子ホールディングス株式会社 出資）
代表者	代表取締役社長 村田 英司
従業員数	310名（2024年3月現在）
年間売上高	109億円（2023年度）

当社が所属する王子グループとは（１）

王子グループは、製紙業にとどまらず、国内はもとよりグローバルに**パルプ、包装資材、エネルギー、化学品、建材**など、さまざまな事業分野に参入し、成長を続けています。

王子グループセグメント別売上高推移



当社が所属する王子グループとは（２）

◎紙の役割は「情報伝達」から「パッケージング」へ

・昨今の電子媒体の増加やペーパーレス化の影響で、「**情報伝達**」の手段としての「**紙**」の需要は縮小していますが、一方で「**物流**」を根底で支えているのが、実は「**段ボール**」。「**段ボール**」の需要は増加しており、**段ボール事業は今後大きく成長が見込める分野**です。

・環境意識の高まりから**脱プラスチックの流れ**が加速し、**プラスチックに代わる素材**として、「**紙**」のパッケージが注目されています。「**紙**」は再生可能な木材を原料としており、また使用後も古紙回収という形でリサイクルが可能です。

今後この「**脱プラスチック**」の流れは、**世界全体でさらに拡大する見込み**です。

情報伝達としての「紙」の需要は縮小傾向にありますが、無くなることはありません。

次ページからは、王子グループの持続的な成長に向けた取り組みをいくつかご紹介いたします。

当社が所属する王子グループとは（３）

①脱プラスチック社会への対応

- 包装資材分野：プラスチック製品から「環境配慮型紙製品」へ 5,000t/年 置換を目標
➡ 社会全体のプラスチック削減を目指す
- 当社グループで発生する廃プラスチック類の98%を再資源化達成（サーマルリサイクルを含む）
➡ 2030年度再資源化率100%が目標
- 廃プラスチックネガティブエミッションの達成・継続
環境配慮型紙製品の販売量 > 未再資源化廃プラスチック量

プラスチック製品から「環境配慮型紙製品」へ



自社製品の包装 化石由来のフィルム→FSC®認証紙へ切り替え

※1



※2



※3



社会へ様々な環境配慮型紙製品を提供→社会で流通するプラスチックを削減

※1 紙製農業用マルチシート「OJサステナマルチ」

※2 お菓子用の包装「シルビオパリア」

※3 和菓子用の包装「シルビオクリア」

当社が所属する王子グループとは（４）

②セルロースナノファイバー(CNF)・天然ゴムを用いた複合材の開発

天然ゴムとセルロースを用いたサステナブルな複合素材

天然ゴム



- ・ゴムの木から採取される天然素材
- ・柔軟性、弾力、制振性等の特性
- ・自動車用タイヤ、ホース等に利用

CNF



- ・木材から作られる天然素材

CNF・ゴム複合材



- ・天然ゴム、CNFともに天然素材
- ・硬さと伸びのバランスを解決



CNF・天然ゴム複合材



ユーザーワーク開始 ▶ **供給体制の拡充** ▶ タイヤ用途等への採用

立地：イノベーション推進本部 CNF創造センター 生産能力：約100トン／年

当社が所属する王子グループとは（５）

③木質由来糖液・エタノール・ポリ乳酸の事業化

石油由来燃料・プラスチックをサステナブルな“木質由来”に置き換え、脱炭素化に貢献



※ バイオケミカル製造を担う企業にて、発酵等の技術を組合せ、石油代替素材の製造に応用“ポリ乳酸”、“エタノール”は、王子グループのバイオケミカル製品の代表例

木質由来糖液・エタノール パイロット 設備計画概要

- ・2024年度後半完成予定
- ・場所：王子製紙 米子工場
- ・木質由来エタノール 最大 1,000kL／年
- ・木質由来糖液 最大 3,000t／年



パイロット設備 完成イメージ図

木質由来ポリ乳酸ベンチプラント概要

- ・世界初※1ベンチプラント規模での合成に成功
- ・紙ラミネートやフィルムなど、当社グループ内での活用を見据えた技術開発推進
- ・場所：バイオケミカル研究センター（江戸川）
- ・木質由来ポリ乳酸 最大 500 kg／年



ポリ乳酸 ベンチプラント

2024.11.14撮影

当社が所属する王子グループとは（６）

④GXへの取り組み

石炭専焼ボイラからの燃料転換

- 2030年度までに国内の石炭専焼ボイラを廃止し、ガス(都市ガス/LNG)への燃料転換を推進中
- 2027年度ของガスタービン運転開始を目指し、先行して王子マテリア祖父江工場、佐賀工場にて燃転プロジェクト本格始動
- 2028年度のガスタービン運転開始を目指し、王子マテリア釧路工場も計画中



王子マテリア 祖父江工場

運開時期 : 2027年度

GHG削減量 : 160千tCO₂/年
(2018年度対比)



王子マテリア 佐賀工場

運開時期 : 2027年度

GHG削減量 : 146千tCO₂/年
(2018年度対比)



王子エンジニアリングとは（１）

事業内容

プラントに関わる事業・設備計画、設計・調達・施工、操業・技術支援、保守等

当社の特徴

- ◎ 総合エンジニアリング企業として、紙パルプ業界にとどまらず、**水環境事業やエネルギー関連事業**など幅広い分野の**プラント建設や設備設計**に携わっています。
- ◎ グループを横断して活動するその過程で、私たちは**DX（デジタルトランスフォーメーション）※１・GX（グリーントランスフォーメーション）※２・水環境技術**など多方面にわたる幅広い技術リソースを蓄積。**ユーザー視点のエンジニアリング**で運用に配慮したサービスをお客様に提供出来ることが強みです。
- ◎ その経験と知見を新しい視点で融合させることにより、**革新的なビジネスモデルの構築**から、**設備の操業改善**まで、確かなエンジニアリング技術でお客様の事業を支えるお手伝いをしています。

※１：DXとはデジタルの力を利用して業務やサービスの改革をすること

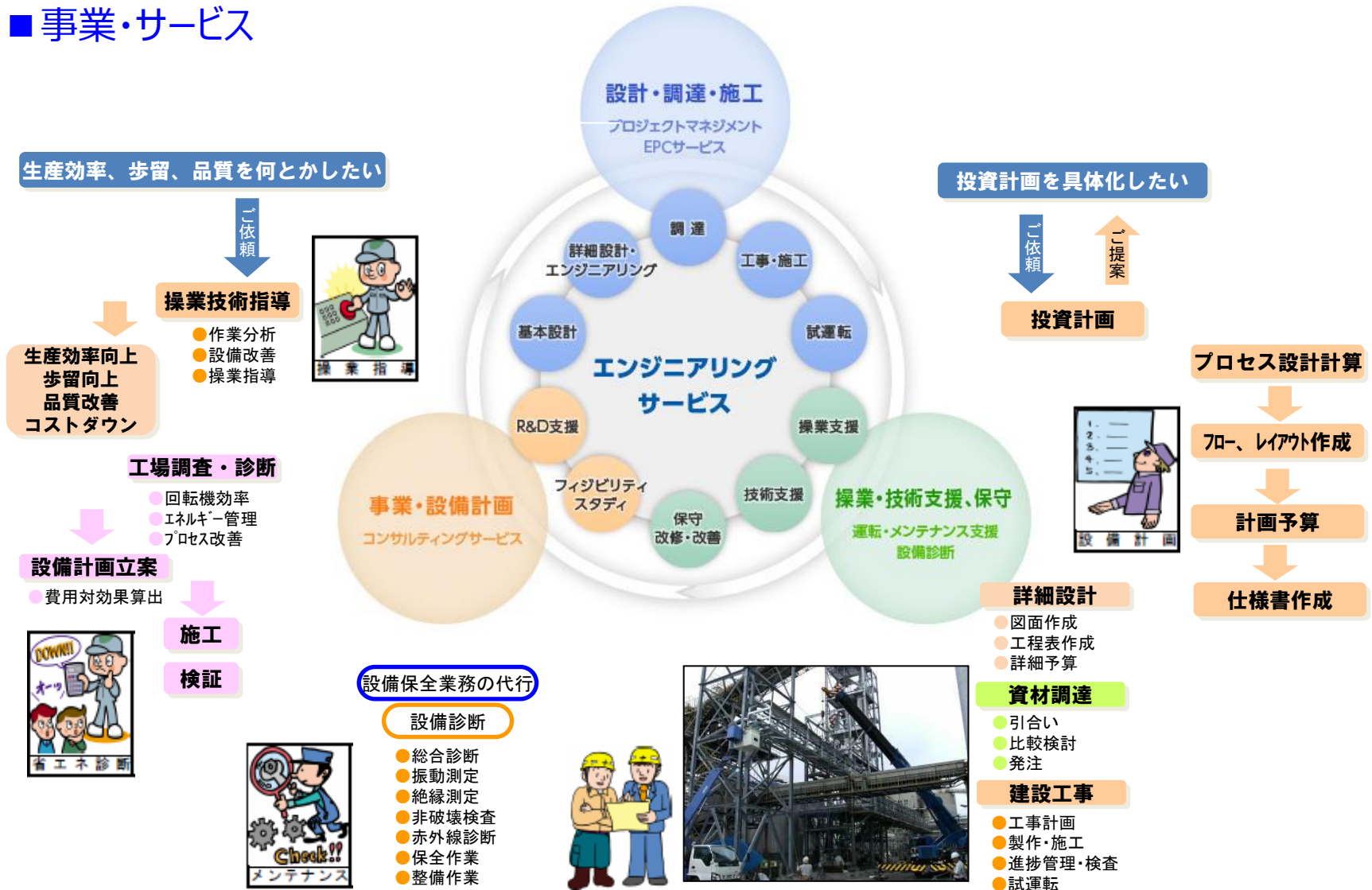
※２：GXとは化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動のこと

売上の構成

グループ内工事 **５０** ： **５０** グループ外工事

王子エンジニアリングとは（２）

■事業・サービス



王子エンジニアリングとは（３）

■ 機械工事



■ 電気・計装工事



王子エンジニアリングとは（４）

■ 水環境事業

水環境事業の概要



- ・ 王子グループが取り組むサステナブル・ビジネスモデルである「水のリサイクル」の一環として、水環境(水処理)事業があります。
- ・ 王子エンジニアリングは水環境事業において、主体的に設備の設計、施工、据付け、薬品・機能性素材の販売を行っています。

設備導入事例



業務
フロー

営業

1次
設計

計画設計
機械・電気

詳細設計
機械・電気

調達
施工

試運転

メンテ
ナンス

王子エンジニアリングとは（５）

Q.入社したらどんな仕事をするの？

- まずは工具の使い方や点検方法、安全に作業するための心構えや手順といった基礎をしっかり学んでもらいます。機器を分解し各部品の役割や構造を理解するところから始め、整備や組み立てといった技術を習得していきます。
- 実際に工事を行うほか、将来的には安全、施工計画、工程、予算管理といった工事全体を管理監督する仕事もします。
- 学校で学んできたことや適性によっては設計の部署や電気設備に関わる部署に配属になり、それぞれ専門的な技術を習得していくことも。
- どの仕事も工事を無事に完了したときには、関わった人たちと喜び合い、達成感を味わうことができます。
- 始めは出来なくて当たり前。先輩社員が丁寧に指導します。沢山の現場や人と関わり合い、技術者として成長していただけます。



王子エンジニアリングとは（６）

■ 働く環境について ～ 長く安心して働いて頂ける環境です ～

役割等級制度

各人に求められる役割を明確にし、その役割を果たしたか否かで評価



“早期抜擢”が可能に！



65歳定年

給与は60歳を超えても8割以上保障。
さらに再雇用制度により67歳までの勤務も。

勤務・休日・休暇

日勤で、3 交替勤務はありません。
土日祝休みで年間休日120日以上！
年次有給休暇は入社日に10日付与。取得率80%
勤続年数が高い方にはリフレッシュ休暇の付与も

フレックスタイム制度

柔軟な働き方を社員が自由に決められる！

働き方改革

就労管理システムによる労働時間管理を徹底し、
過重労働のない、働きやすい職場環境作りを目指しています



福利厚生等

- 資格手当・・・1 級施工管理技士の資格保持者には毎月支給
- 扶養手当・・・子の人数に応じて毎月支給（人数制限なし！）
- 社宅・寮制度、住宅費補助など、住居に関する充実したサポート体制
- DC（確定拠出年金）制度・・・流行りの投資にチャレンジ！
- その他、永年勤続表彰金、リフレッシュ旅行、持株会、財形制度、グループ 保険利用など

自己啓発の機会提供

一般的な知識だけでなく、技術コースもあるeラーニングを導入。
会社負担で利用できます。

転勤について

原則管理職になるまでは転勤せずに、採用事業場でじっくり技術を
習得していただきます。

先輩社員の声

～ 先輩社員にインタビューしてみました ～

Q1.入社を決めた理由は？

- 休みをしっかりとれる事、地元就職を希望していた事の他、多種多様な職務を学ぶ機会があり、自己成長に繋がると思った。（4年目）
- 高校で学んだ技術や取得した資格を活かせる仕事に就きたかったこと、幼少期に工場見学した王子HD のグループ会社であること。（3年目）
- 工業系の学校の出身ではないが、機械に携わる仕事に興味があり、手に職を持てる仕事としてキャリアアップが出来ると思った。（6年目）
- 小さい頃から物を作ることや壊れた物の修理に興味があり、機械などの修繕、メンテナンスの仕事があることを知り働きたいと思った。（6年目）

Q2.現在の仕事は？

- 製紙生産機械の大型のローラーやポンプ等の取替や整備、そしてクレーンの点検など。作業を通じて知識や技術を得られている。（4年目）
- CADを用いた図面の作成や修正、表計算ソフト等を使用した工事に関わる資料の作成、現場監督の補助を担当。（3年目）
- 王子グループ工場内で機器の修繕作業および県内外の民間企業で機器の修繕作業や更新工事、新規設備の設置工事等。（6年目）
- ポンプの整備、据付け、各機械の部品の取替え、外販での修繕工事など。（6年目）

先輩社員の声

Q3.仕事のやりがいとは？

- ロールの整備や交換、各種生産設備の機械、機器取替や整備、クレーン点検等を通じて、技術の向上を実感できること。これらの作業を通じて習得した技術と技能が、実践で次の仕事に応用を利かせて活かせるので、自己成長とやりがいを感じる。（4年目）
- 自分の仕事の成果が上司や先輩方に褒められたり、頼られること。（3年目）
- 当初は工具の名前すら知らなかったが、業務で常に学びがあり、出来るようになることの楽しさを知り、毎日とても充実した日々を過ごしている。大型案件でトラブルもあったが、諸先輩方の指示・指導の下、迅速な対応ができた事により、更新した機器が正常に動き、無事工事完了した際、お客様から感謝と労いの言葉を頂き、達成感とやりがいを感じた。（6年目）
- 自分達が整備した機械が動いているのを見ると、やり遂げた達成感ややりがいを感じる。（6年目）

Q4.入社して良かったことは？

- 働きやすい職場環境と共に多彩な資格取得の機会も提供されること。また、土日祝日や大型連休はしっかりと休むことが出来るので、仕事とプライベートを両立しながら充実した日々を送れていること。（4年目）
- 社員寮や通勤手当、保険サービスなどの福利厚生が手厚いこと。また、職場の雰囲気良く、有給休暇などを利用しやすいことも大変満足している。（3年目）
- 難しい作業もあるが、先輩や上司が最後までサポートしてくれるので、安心して作業を行う事ができること。有休が取得しやすくプライベートの時間も作りやすいこと。出張で県外で1週間以上仕事をする事もあるが、休みの日にはご当地グルメや観光地を楽しむといった事ができることなど。（6年目）
- 高校では学ぶことのできない機械の構造や、技術的な知識など整備士として様々な仕事を学ぶことができること。また、先輩や後輩などコミュニケーションを通し、協力して仕事ができること。（6年目）

お問い合わせについて

■お問い合わせについて■

求人については各事業部より学校宛ご連絡致します。

インターンシップ、事業所見学・採用についてのお問い合わせは各事業部へ直接お願いします。

事業所一覧	住所	TEL
江別事業部	〒067-0001 北海道江別市王子 1	011-382-5266
苫小牧事業部	〒053-0027 北海道苫小牧市王子町 2-1-1	0144-32-0477
春日井事業部	〒486-0834 愛知県春日井市王子町 1	0568-81-1227
神崎事業部	〒660-0811 兵庫県尼崎市常光寺 4-3-1	06-6487-1053
米子事業部	〒689-3545 鳥取県米子市吉岡 373	0859-27-3633
呉事業部	〒737-0133 広島県呉市広末広 2-1-1	0823-74-8781
富岡事業部	〒774-0002 徳島県阿南市豊益町吉田 1	0884-23-3320
日南事業部	〒887-0031 宮崎県日南市大字戸高 1850	0987-23-7701